

Weekly Report

2018-19年度
名古屋瑞穂ロータリー
クラブ会長のテーマ
「継続と変化」



インスピレーションになる

2018-19年度
国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになる
(BE THE INSPIRATION)

創会立：1980年(昭和55年)1月10日
長：平野 好道
幹事：湯澤 信雄
クラブ広報委員：長谷川 隆
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1854回例会

～ロータリー財団月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2018年11月1日(木) 晴れ 第16回 朔日市例会 於：熱田神宮会館

司会：近藤茂弘会場副委員長
ゲスト：平安山 京太さん

会長挨拶

平野好道会長

今回の例会は、ある会員から朔日市に合わせて例会を持っていないかという提案があり、実現しました。いつものヒルトン以外で例会を持つ場合は、納会、家族会、職場例会、創立記念例会等しかありませんでしたが、私も朔日市の存在と写真は見たことはあっても実際に行ったことはなかったので、それは面白いということで今回実現しました。



今年の会長方針に継続と変化ということがありますが、今回のようなことも違うことの提案については変化としてできることはやって行きたいと思えますので、ロータリーではこんなことはしないだろうと思わずに、色々ご提案ください。村井ガバナーもガバナー月信で前例踏襲はしないとおっしゃっていましたので、変えていくことができるのであれば、恐れずに変えて行きたいと思えます。

私は以前副会長あいさつの時に、トヨタが電子マネーを発行して、給料や取引先への支払いをこれで行うようになればすこいトヨタ経済圏ができるという話をしました。もちろん今の法律では給料は現金が振り込みしか認められていないのですが、過日の新聞報道では給料を電子マネーで支払うことを解禁することを政府が検討しているとのことでした。

もしこのようなことが実現すると、銀行は給与振り込みのための口座を作ってもらえなくなったり、給与の振り込み手数料の収入がなくなるかもしれません。企業間の取引でも振り込みがなくなれば、その手数料収入がなくなるかもしれません。トヨタの城下町のお店では現金ではなく、電子マネーでの支払いに対応できないと売上げが減少する可能性もあります。

このような色々なことが変わりつつある現代ですが、身近なことで常識が変わりつつあることを一つ。小学生の頃とくに、歯磨きをしましょうと言って、毎日三回毎食後に三分以内に三分間歯磨きをするを教えられました。でも現在の歯磨きの常識は違ってきているようです。特に食後すぐに歯磨きをするのはNGと言われてます。食後は30分以上空けてから磨くようにとのことですが、本当でしょうか？正しい知識を知りたい場合には、梅村さんに卓話をさせていただくか、梅村さんが会長になった後の会長あいさつに期待しましょう。

出席報告

森裕之出席委員

会員65名 出席49名 (出席計算人数49名)

出席率 87.5% 10月27日は補填により100%

ニコボックス

森裕之ニコボックス委員

- 父の通夜、告別式にご会葬賜り誠にありがとうございました。
馬場将嘉さん
- 昨日、名古屋国税局長から表彰をいただきました。
関谷俊征さん
- 10月18日に初孫が生まれました。本物のじいさんになりました。
湯澤信雄さん

- 11月1日は結婚記念日です。野球部の皆さんお疲れ様でした。体が痛いです。
近藤茂弘さん
- 10月29日は結婚記念日でした。
近藤雄亮さん
- 11月1日は結婚記念日です。何も意見はありません。
松波恒彦さん
- 先日偶然名古屋駅で山田さんにお会いしました。お元気でした。妻の誕生日にお花をありがとうございました。
森 裕之さん
- 朔日市 運営スタッフの皆さん、おつかれ様です。今回はいつもとおもむきが異なって楽しいですね。
松田浩孝さん
- 朔日市例会企画させていただきご参加ありがとうございます。本日でゲストで平安山京太さんにお越しいただいています。よろしくお祈りします。
鶴田 浩さん
- 朔日市盛大でした。
鳥山政明さん
- 本日朔日市に来ていただきありがとうございます。
鈴木淑久さん 花井芳太郎さん 萩原孝則さん
- WFFのご協力ありがとうございました。
堀 慎治さん
- 久しぶりに出席させていただきました。
小串和夫さん
- 元気に参加できました。
長瀬憲八郎さん
- 鶴田さん おつかれ様です。
梅村昌孝さん
- 昨夜の野球部の試合はお疲れ様でした。もっと練習して打てるように努力します。
田中 宏さん
- 昨日の野球部の試合は負けましたが次回へのきっかけをつくりました！
鈴木 実さん
- 昨日の野球、ストライク入らなくてすみませんでした。
村上 学さん
- 昨日の野球おつかれ様でした。参加できず失礼ばかりで申し訳ありませんでした。
湯澤勇生さん
- 昨日は野球同好会の皆様 おつかれ様でした。
大嶽達郎さん 田中政雄さん 渡辺喜代彦さん
鈴木圓三さん

幹事報告

湯澤信雄幹事

- 次週11月8日(木)13:40から第3回CA・第5回理事会をヒルトン名古屋4F「梅の間」にて行います。
- 11月8日(木)16:30から在籍3年未満会員研修会、18:00から懇親会をあつた蓬萊軒松坂屋店にて行います。
- あつた宮餅を鈴木淑久君から頂いております。お帰りにお一人1個ずつお持ち帰り下さい。

委員会・同好会報告

10月31日(水) 17:30～ 於：毘森公園野球場
「第2760地区秋の親睦野球大会」が、開催されました。
結果：豊田東 13 vs 5 名古屋瑞穂



社会奉仕委員長：鶴田浩さん

皆さん本日は足をお運び頂きましてありがとうございます。私は名古屋瑞穂RCに入会して8年程になります。半年前、社会奉仕環境保全委員長を来任された事もあり、地域で何か出来る出来ないかと考え、鈴木さんを初めメンバーの方々を中心となり、熱田の地域で出来る事をしっかり考えていきたいと思う様になりました。そこで今回、朔日市例会を提案しました。朔日市が始まった頃から名古屋瑞穂RCも支援をさせて頂いています。まだ参加された事のない方もおられるかと思いますが、今回皆さんと朔日市に参加して頂き、見て感じて頂ける物があるかなと思った次第です。朔日市は14時まで開催していますので、例会が終わった後もお時間のある方は足をお運び頂ければと思います。それではお二人に朔日市について説明をして頂くと共に、今後朔日市がどのようになっていかも含めお話をさせて頂きたいと思ひます。



花井芳太郎さん

皆さんこんにちは。本日は貴重な機会を頂きありがとうございます。宮宿会のサポートを名古屋瑞穂RCからもご支援頂いております。厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。先程鶴田さんもお話されていましたが、皆さんの中でも朔日市に来られた事のない方も少なくないと思ひます。朔日市ももう32回目となります。今日は朔日市が何故始まったか、そして今後どの様にしていきたいか等含めお話ししたいと思います。どうぞお付き合い下さいませ。

先ず、今日は私花井と萩原さんも、今まだ秋葉山圓通寺にも参加しております。朝8時から50名程集まり、お店を出している方以外にも、日比野にある名古屋学院大学の生徒さん達も授業の一環として来られていました。中には地元の方達がボランティアとして集まって下さる方もいます。皆でテントを組立て、9時半にスタートします。私も実はあつた宮宿会に入り、そこで蓬萊軒の鈴木さんと面識を持ち、名古屋瑞穂RCに入会しました。今では名古屋瑞穂RCと宮宿会は、非常に強い繋がりを感じておりますし、これからは双方一生懸命取り組んでいく所存であります。当初は6名でスタートしました。東海道シンポジウムというNPOの団体があり、41の宿場にそれぞれの町衆が年1回集まり、情報交換をしようという団体でした。どちらかという、ご高齢者向けの親睦会に近かったのですが、来年は地元で開催する事を期に、高齢者だけではなく若者の力も借りて地元熱田の良い所を伝えようとお声掛けを頂きました。その時初めて私は鈴木さんとお会いしました。同じ地区に住んでいても、自分の父親世代の年代の方との交流はありませんでした。東海道シンポジウムを通じて、様々な業種の方にお声掛けをさせて頂き、シンポジウムは非常に盛り上がり、成功しました。今回の地元衆の繋がりをこのまま終わらせるのは勿体ないという声が出ました。熱田をさらに盛り上げたい、熱田に沢山の人を呼び為に出来る事をしよう。そして、やはり熱田神社と共に育ってきた我々が、熱田神社に何か出来る事をしたいと思ひました。熱田神社に沢山の参拝者が訪れる事で、地元の我々が誇りを持つ街にしていくと、4年前程、新たにあつた宮宿会と名付けが結成しました。会員の中で、デザインが出来る者、法被を用意できる人、広告を作る事が出来る人等に協力して頂き、オリジナルのTシャツやポロシャツ、法被を作る事ができました。元々、朔日市参りというのは、先月の無事と今月も清らかな気持ちで過ごせるようにと祈念する風習が昔から熱田にはありました。今でも多くの方がお参りをされていますが、さらに認知を高めようと、様々なご縁も頂き、熱田神社で朔日市を開催する運びになりました。本日は秋葉山圓通寺で開催されましたが、お正月を除く8回は熱田神社で、3回は秋葉山圓通寺にて開催させて頂いています。毎回3万枚の折り込みチラシを作成したり、自分達でチラシを書いて自らポスティングしたりしています。また様々な商業の方に携わって頂いています。魚屋さんやお菓子屋さん、日本料理屋さん等があります。珍しい所ですと、名古屋学院大学や神社仏閣、NPO団体、名古屋市や熱田区役所の方々もいらっしやいます。多種多様なご職業の方がボランティア精神で参加して頂いています。正直色々な問題が生じます。お金の使い方に関する事も含め、すぐに結果が出るものではありません。自分達がやっている事を我々の孫や後世に伝えていきたいという思いでやっております。開催するにあたり、どのようにおもてなしが出来か考えました。熱田区内の商店に並んでいるお菓子屋や品物をそのまま出すのでは当たり前になってしまいます。そこで普段手に入らない商品を開発しようと工夫しています。大変な事もありますが今では毎月来て頂く方もいらっしや、また来たいと思ひて頂ける商品作りをしています。特に人気なのが、あつた宮餅です。4社共同で開発した点が人気の秘訣になっています。あつた宮餅は、妙香園さんのほうじ茶を石臼でパウダー状にした物を亀屋芳宏とあんこ合わせ、ほうじ茶餡を作ります。そのほうじ茶餡をきよめ餅さんのお餅で包みます。そして、蓬萊軒さんのみたらしの様な風味があるたまり醤油を使い、お餅にかけるタレを作ります。最後にきよめ餅さんでパッキングして完成です。当初は5種類同じお餅だったのですが、お客様を飽きさせない為に、2年程前から5個の内の2個を月替わりで変えるようにしました。また今日ですと、500箱販売した内の数箱は金箔入りになっています。きよめ餅の誕生秘話色々ありますが、女将さん達の意見をまとめるのが1番大変でした。各社の良い所を最大限に活かす工夫をするのに1年程かけ、デザインも何度も試行錯誤して

やっと出来上がりました。当時はメディアにも取りあげて頂き、今では毎回行列が出来て完売しており、有り難い限りです。販売は共同開発した4社だけでなく、あつた宮宿会のメンバーやボランティアの方も販売しており、皆で作って皆で売るというスタイルです。1箱1000円のうち200円は宮宿会の運営資金とさせて頂いています。お陰様で商業利益にもなり、宮宿会の運営費にもなり、有り難く思っています。実は萩原さんも朔日市を通して名古屋瑞穂RCに入会されました。熱田と言っても大きな括りがあるのですがここで日比野の話をして頂いてもよろしいでしょうか。

萩原孝則さん

日比野でマグロ屋をやっている萩原です。私が宮宿会を知った頃にはまだ朔日市は始まっていませんでした。町おこしとして朔日市をやろうと誘いを受け、参加する事にしました。当時は月に1回集まりがあるぐらいでしたが、今では週に2、3回集まる会に成長し大変嬉しいです。実は朔日市だけでなく、紙芝居を作り、熱田区にある全ての小学校で紙芝居をやったり、熱田の歴史カルタをこだわって作ったりしています。町おこしの為に素人が集まった団体にしては、幅広く様々な事が出来ている団体だと思います。これらの活動の中で鈴木さんを通じて名古屋瑞穂RCさんとの縁を頂き、今ここにさせて頂けるわけです。人任せにするのではなく、自分は自分なりに出来る事で、これからも活動していきたいと思っています。昔、熱田の宮の渡しの辺りに魚市場があり、現在は日比野に移設したという歴史があります。私は日比野で魚屋を営んでいる事から、僕ならではの視点で皆さんに色々紹介したいと思ひ、今準備しています。

花井芳太郎さん

どうしても華やかなイメージのある朔日市ばかりが目立ってしまいますが、萩原さんのお話にあったように、「名古屋熱田カルタ」というのがあります。こちらは自分達で歴史を調べ、デザインし、自費で作成し、販売しています。なかなか一つの団体がここまで出来ないとは思ひます。失礼ながら、ご高齢の方が歴史を伝えるというのはありがちだと思うのですが、カルタの様な物を通じて、育ち盛りの子達に伝える一つのツールとしては面白いのではないかとアイディアでカルタを作成できるメンバーがいましたので、彼を中心に作成しました。そして紙芝居も、諸説色々ありますが、我々の見識の中で熱田ゆかりの偉人をテーマに内容や描画も自分達で考え作りました。小学校で紙芝居したり、図書館に寄贈したりしています。この様に朔日市だけではなく、おこがましいかもしれませんが、地元衆として後世に歴史を伝える教育をさせて頂いています。「あつた宮宿会町づくりビジョン」というのがあります。民間の立場として、自分達の街をどの様な街にしたいかを色々考えています。良い悪いではなく、こういう街になればもっと住みやすい街になる、もっとワクワクするような街になるだろうという希望を自分達で考え、毎年1回、多くの方を招いて発表させて頂いています。実はその中でも、少しずつ具現化できている事もありますし、市役所の方々にも一つの意見として取り入れて頂いています。ご存知の通り、実は最近「まちきょう」というのが誕生しました。運営は基本的に宮宿会、特に鈴木さんと名古屋学院大学の水野先生を中心として町造りに取り組んでいます。熱田がNHKのTV番組「ぶらタモリ」で紹介された事で、より多くの方が訪れて下さるようになりましたし、熱田の歴史を地元の方が誇りに思うきっかけになったと思ひます。私にご縁があつて熱田に生を受け、商売もさせて頂いています。自分のルーツである地元へ何か還元したいという思いで宮宿会に携わっています。今日実は60名もの小学生が来ていました。授業の一環としてその子達がチラシを作ってお客さんに配ってくれたり、宮宿会の替え歌を歌ってくれたりして宮宿会を盛り上げてくれています。我々だけではなくより多くの方が関わって熱田に貢献できるような町造りにする為にも、宮宿会を通してこれからも活動を続けていく事が大切だと思ひています。そしてより多くの人に熱田は良い所だと思ひて頂ける様に精進していきます。名古屋瑞穂RCさんには引き続きご支援賜りたく思ひます。よろしくお願ひします。今日はありがとうございます。



例会のご案内

- 今週の卓話 11月8日(木)
 - テ - マ: ロータリー財団 今、やるべきこと
 - 卓 話 者: 地区ロータリー財団委員会委員長 中村公彦さん
- 次週の行事 11月15日(木) ボジョレーヌーボ例会
 - 時 間: 18:00~20:00
 - 場 所: イーオリエンタルバンケット
- 次々週 11月22日(木) R規定により休会